

MUSEUM NEWS

2016.2 ▶ 2016.3

原田直次郎展—西洋画は益々奨励すべし

とき・2/11(木・祝)～3/27(日)

ところ・2階展示室

内容・原田直次郎(1863-99)は若くしてミュンヘンに留学し、西洋絵画の高い技術を身につけ、すぐれた作品を残した画家です。ミュンヘンで出会った森鷗外の小説のモデルにもなり、活躍が期待されましたが、わずか36歳で夭折しました。約100年ぶりの回顧展となる本展では、親交のあった画家の作品も交えて、原田の画業をたどります。



原田直次郎《風景》1886年
岡山県立美術館所蔵

観覧料・一般1100円(880円)、大高生880円(710円)
※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。併せてMOMASコレクションもご覧いただけます。

《関連イベント》

○講演会「原田家の直次郎」

とき・2/11日(木・祝)15:00～16:30(開場は30分前)

ところ・2階講堂

内容・夭折した直次郎と兄・豊吉。長寿で直次郎の遺作展も見届けた父・一道。原田家の人々と直次郎の作品についてお話しします。

講師・鍵岡正謹(岡山県立美術館顧問)

定員・当日先着100名/費用・無料

○原田直次郎よもやま話

とき・2/21(日)15:00～16:00

ところ・2階展示室

内容・原田直次郎について研究を続けている宮本久宣さんをお招きし、当館担当学芸員とふたりで、作品や作家、展覧会について、あれやこれやと会場でお話しします。

ゲスト・宮本久宣(和歌山県立近代美術館学芸員)

費用・企画展観覧料が必要です。

○原田直次郎をめぐる旅—ミュンヘン

とき・3/12日(土)15:00～16:30(開場は30分前)

ところ・2階講堂

内容・展覧会の調査中にミュンヘンで撮影した写真を交えながら、担当学芸員が原田直次郎の留学時代についてお話しします。

定員・当日先着100名/費用・無料

○担当学芸員によるギャラリー・トーク

とき・2/27(土)、3/19(土)15:00～16:00

ところ・2階展示室

内容・担当学芸員が展覧会の見どころをご紹介します。

費用・企画展観覧料が必要です。

アートフル∞プログラム MOMASの扉



これまでのMOMASの扉の様子

とき・毎週土曜日 13:30～15:30

対象・幼児から大人まで(プログラムにより対象年齢が異なります。)
費用・「企画展物語 親子クルーズ」「工房」は材料費500円。その他は無料。

申込方法・館内で配布する申込用紙によりFAXでお申し込みください。申込用紙はホームページからもダウンロードできます。

3月分の申込みを2月1日(月)から受け付けます。

3/5(土) アート★ピング【さくら】(※事前申込は不要)

3/12(土) み〜つけ(4〜6歳+保護者)

3/19(土) 工房(小学生から大人まで)

3/26(土) 企画展物語 みる+つくる(小・中学生)

4月分の申込みを3月1日(火)から受け付けます。

4/9(土) MOMASコレクション みる+つくる(小・中学生)

4/16(土) アート★ピング【さくら】(※事前申込は不要)

4/23(土) 企画展物語 親子クルーズ(小・中学生+保護者)

4/30(土) MOMASコレクション 親子クルーズ(小・中学生+保護者)

AR動画

所在地・〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1
TEL・048-824-0111 FAX・048-824-0119 URL・http://www.pref.spec.ed.jp/momas/
開館時間・10:00～17:30(展示室への入場は17:00まで)
休館日・月曜日(3/21は開館) ※資料閲覧室は3/26(土)から3/31(木)まで資料整理のため休室
入館料・無料 観覧料・上記をご覧ください

MOMASコレクション(収藏品展)

第4期

とき・1/23(土)～4/10(日)

ところ・1階展示室

観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)

※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。

- ◇鈍色の輝き—日本の近代洋画
- ◇アーティスト・プロジェクト：
島州一 世界の変換と再構築
- ◇椅子の美術館のイス
- ◇震える青—難波田龍起の抽象



《ロッキング・チェア》
デザイン・製品化1860/1890年頃

《関連イベント》

○サンデー・トーク

内容・学芸員が展示作品から1点を選んで解説します。

費用・MOMASコレクション観覧料が必要です。

とき・2/28(日)15:00～15:30

作品・森田恒友《午睡する看護婦》

1907年/担当学芸員・嶋原悠

とき・3/20(日)15:00～15:30

作品・難波田龍起《形象》1966年

担当学芸員・大浦周



難波田龍起《形象》1966年

※会期中の毎日14:00から30分程度、1階展示室で美術館サポーター(ガイド・ボランティア)による作品ガイドを開催しています。参加にはMOMASコレクション観覧料が必要です。

一般展示室(地階)

※展示により観覧時間(特に最終日の終了時間)が異なります。

◆2/2(火)～2/7(日)

- 第39回埼玉国展(油彩、写真)……………一般展示室1
- 第20回大潮会埼玉支部展(水彩、油彩、パステル)……………一般展示室2・3
- 第15回埼玉県弘済会会員文化創作展(絵画、彫刻、工芸ほか)……………一般展示室4

◆2/9(火)～2/14(日)

女子美術大学同窓会埼玉支部作品展「第11回彩の会」(絵画、彫刻、工芸ほか)……………一般展示室2～4

◆2/12(金)～2/14(日)

埼玉県小・中学校児童生徒美術展 第8回中央展覧会(水彩、彫刻、工芸ほか)……………一般展示室1

◆2/16(火)～2/21(日)

- 埼玉大学教育学部美術専修2015年度卒業制作展 有志展彩展(絵画、彫刻、工芸ほか)……………一般展示室1・2
- 第12回埼玉県ネイチャーフォト支部展(写真)……………一般展示室3
- 平成27年度埼玉大学大学院美術専修修了製作展(絵画、彫刻、工芸ほか)……………一般展示室4

◆2/23(火)～2/28(日)

- 第41回埼玉書道三十人展(書)……………一般展示室1
- 第37回野野美展(絵画、彫刻、工芸)……………一般展示室2
- 第20回さきたま書展(書)……………一般展示室3
- ◆2/23(火)～3/6(日) ※2/29(月)は休館日
- ヨシズミトシオ展・Mihai Chiuaru 展(水墨画、版画、油彩ほか)……………一般展示室4

◆3/1(火)～3/6(日)

- 東日本大震災の記録展(油彩、写真ほか)……………一般展示室1
- 日本工業大学大島・細田・石原・大橋研究室合同卒業研究発表展(ソフトウェアアート、工業・情報デザインほか)……………一般展示室2
- 澤田石貴子展(ドローイング、版画、ミクストメディア)……………一般展示室3

◆3/8(火)～3/13(日)

- 第40回「U展」(絵画、彫刻ほか)……………一般展示室1～3
- 第10回グループ彩炎陶展(工芸)……………一般展示室4
- ◆3/15(火)～3/20(日)
- 平成27年度埼玉県立美術系高等学校 作品展・卒業制作展(絵画、彫刻、工芸ほか)……………一般展示室1～4
- ◆3/22(火)～3/27(日)
- 第21回彩の国さいたまきりえ展(きりえ)……………一般展示室2
- 第39回埼玉現展(油彩、工芸、写真)……………一般展示室3・4
- ◆3/29(火)～4/3(日)
- 第44回主体美術武蔵野作家展(水彩、油彩、ドローイング)……………一般展示室1
- 彩の国写真倶楽部第12回展(写真)……………一般展示室3
- ありあるクリエイションズ企画(絵画、写真、パフォーマンスほか)……………一般展示室4

◆3/31(木)～4/3(日)

第55回浦和書道春季展(書)……………一般展示室2

近現代建築探検ツアー

とき・3/15(火)12:15～17:00

内容・近年注目されることの多くなっている図書館建築をテーマに、武蔵野エリアのふたつの建築を訪ね、建築家の意図するコンセプトや表現方法を探ります。

見学建築(設計者)・「武蔵野美術大学図書館(藤本壮介)」「武蔵野プレイス(kwhg アーキテクト)」

講師・比嘉武彦(建築家/kwhg アーキテクト)

定員・24名(抽選)/費用・2,500円 ※移動(公共交通機関利用)の交通費等は各自負担。

申込方法・往復はがき(1人1枚)に返信の宛名を記入し、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号及び「平成27年度近現代建築探検ツアー(都内版)参加希望」を明記の上、当館建築ツアー担当までお送りください。/申込受付期間・2/1(月)～2/16(火)※必着

Google Art Projectに参加!

Google社が提供するインターネット上のサービス「Google Art Project」をご存知ですか? 世界中の著名な美術館・博物館の収蔵作品の高精細画像や、館内を実際に歩いているかのようなミュージアムビューをどなたでも閲覧できるものです。当館も、今年1月21日から参加し、主要なコレクション98点、館内と北浦和公園のミュージアムビューを公開しています。

このサービスの面白いところは、国や美術館の境を超えて、作品を比較しながら詳細に閲覧できるところ。これまで行ったことのない美術館を訪れるきっかけにもなるかもしれません。当館ホームページからリンクしていますので、ぜひご覧ください。

ミュージアム・キャラバン報告

当館では、学校との連携事業の一つとして「アーティスト派遣事業 ミュージアム・キャラバン」を行っています。この事業では当館の収蔵作家を県内の学校に派遣して、美術家としての生き方や考え方を伝え、美術作品の鑑賞や創作活動を通して美術の素晴らしさを体験的に学んでもらいます。昨年は7月10日、講師に高田洋一氏(美術家、彫刻家)をお招きし、熊谷市立星宮小学校で「私の不思議タネをつくろう—空気のアート制作体験」を行いました。

星宮小学校は1年生から6年生まで合わせて71人の小さな学校です。縦割り班の活動が多く、高学年のお兄さんやお姉さんが下の子の面倒をよく見てくれる特徴を生かし、全校児童で行いました。オープニングでは、体育館の天井に付けられたくす玉が割れて、たくさんの「不思議タネ」が風に舞う植物の種のようにひらひらと舞い降りてきました。子どもたちは大歓声! ゆっくりと舞う「不思議タネ」の姿と共に、眼に見えない空気と出会うのです。

次に、この「不思議タネ」をミラマットという梱包材量で制作しました。子どもたちはオリジナルの「不思議タネ」を作ると、「高田先生、面白いのができました」と言って、脚立に乗って飛行実験を繰り返します。

最後は全員の作品をくす玉に入れて飛ばすダイナミックなフィナーレで、子どもたちから生まれた新種の種が体育館に舞い降りしました。この日の感動的な体験は、子どもたちの心に美術の種として、ずっと残ることでしょう。(T.Ya.)



全員の「不思議タネ」が宙を舞う興奮のフィナーレ!!

ミュージアム・ショップおすすめ商品

絵の具のついた鉛筆…?ではなく、ボールペンなのです。ブラシ部分とペンの軸部分を持ち、軽くきゅっと、ひねってみてください。ひょっこり、ペン先が出てきます。軸の柔らかな曲線が手にフィットして持ちやすく、とても良い書き味です。アートが好きな方へのプレゼントに、いかがですか?(M.Y.)



《ブラシペン》各600円(税抜)

編集後記

原田展の熱気を伝えるには?と考へ、寄せ書き方式を提案してみました。コメントを寄せてくださった皆さんに感謝!(G.U.)
ARアプリ、試してみてくださいね。ハリボテが現実には!? (N.O.)

交通・JR京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)。JR東京駅、新宿駅から北浦和駅まで、それぞれ約35分。

※当館に来館者専用の駐車場はありませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では、駐車料金の割引があります(企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き)。団体バスは事前にご相談ください。お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたしますが、台数に限りがありますので予めご了承ください。

